

エコアクション21

環境活動レポート

2024年度版

(2024年4月1日～2025年3月31日)



発行日 2025年6月10日

有限会社三興精機製作所茨城事業所

【目次】

1. 組織の概要	1
2. 対象範囲	1
3. 環境方針	2
4. エコアクション21推進体制	3
5. 環境目標とその実績	4
6. 主要な環境活動計画の内容	5
7. 環境活動計画の取り組み結果の評価と次年度の取り組み内容	6、7
8. 環境関連法規への違反、訴訟の有無	8
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	9

1. 組織の概要

1) 事業者名及び代表者名

有限会社三興精機製作所茨城事業所

取締役社長 土屋 栄一

2) 所在地

〒318-0001

茨城県高萩市赤浜 1872-1

3) 環境管理責任者及び連絡先

EA-21責任者 : 製造部長 菅野 吉正

TEL 0293-23-7943

FAX 0293-23-7945

E-mail : isohara6@mito.ne.jp

4) 事業活動の内容

精密部品製造(金属切削加工及び樹脂切削加工)

上記活動に伴う事務活動

5) 事業規模

全社

項目	単位	2022年度 (22年4月～23年3月)	2023年度 (23年4月～24年3月)	2024年度 (24年4月～25年3月)
売上高	百万円	90.067	80.074	79.710
生産量	トン	32.22	24.147	50.4
従業員数	人	9	10	9
自社敷地面積	m ²	2,348	2,348	2,348
事業所床面積	m ³	624.6	624.6	624.6

2. 対象範囲

当社のエコアクション21活動は、下記記載の全活動を対象に実施しています。

認証・登録対象事業所の所在地は以下の通り

対象事業所	有限会社三興精機製作所茨城事業所
所在地	茨城県高萩市赤浜 1872-1
登記上の本社	東京都品川区大井 1-38-7

*登記上の本社には、茨城工場の業務はありません(認証・登録範囲には含まれない)。

対象部門の主要事業内容は以下の通り

対処部門		対象部門の活動
工場	製造部門	精密部品製造(金属切削加工及び樹脂切削加工)
	事務部門	上記活動に伴う事務活動

3. 環境方針

有限会社三興精機製作所は、精密部品切削加工メーカーとして、全ての企業活動及び社員構想を通じ、常に環境との調和を図り地域会社との共存を考え、環境保全活動を推進する。

1. 当社は、事業活動を通じ、環境経営マネジメントシステムを構築し、環境目標・環境活動計画を定め継続的な改善に努めます。

2. 当社の事業活動に関する環境・その他の法規制を遵守するとともに、行政機関・団体・地域等の要請に協力します。

3. 当社の事業活動からの、環境に与える影響を削減するため、次の事項に対して優先的に取り組みます。

- ①二酸化炭素排出量の抑制
 - ・電力使用量の削減
 - ・ガソリン使用量の削減
- ②廃棄物の再資源化の推進
- ③水使用量の削減
- ④不良廃却品の低減

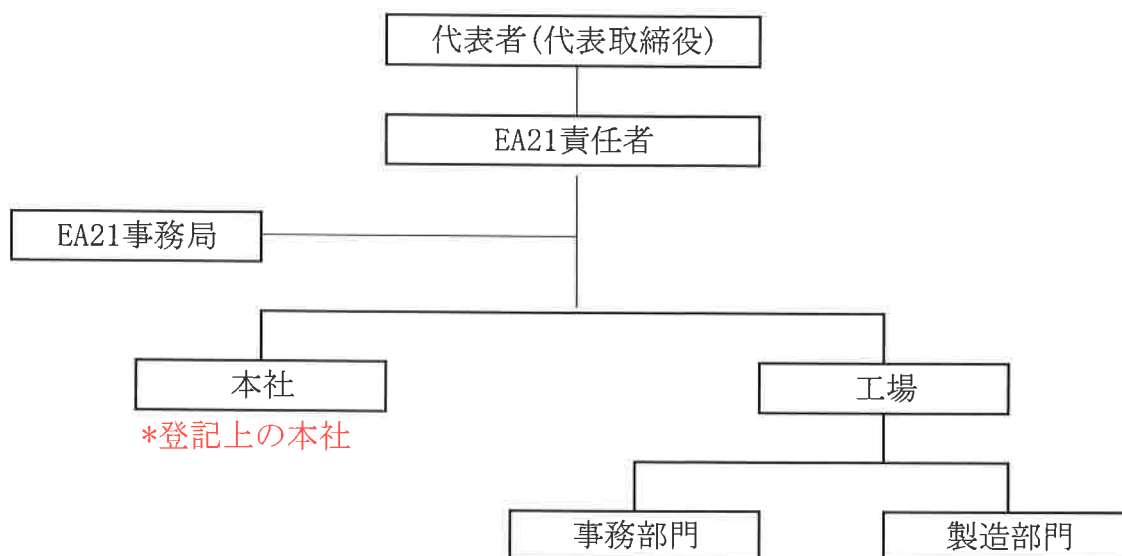
この環境方針は当社全従業員に周知徹底するとともに、一般の公開します。

2010年9月1日制定
2017年9月27日改定
2018年8月8日改定
2021年12月1日改定
2025年1月15日改定

有限会社三興精機製作所茨城事業所

代表取締役 土屋 栄一
代理 菅野 吉正

4. エコアクション21推進体制



役割・役割・権限

役割	責任・権限
代表者	環境方針の策定、経営資源の準備、全体の評価と見直し・指示、環境活動レポートの承認
EA21責任者	EA21システムの確立、実施推進、維持管理。環境への負荷及び取組への自己チェックの実施。環及び環境計画の策定。EA21の関係書類の確認。
EA21事務局	EA21責任者の補佐業務。環境関連法規の取りまとめ及び遵守状況報告。問題の是非処置状況確認と責任者への報告。環境文章の作成、管理、環境活動レポートの作成。その他EA21に関する業務。
事務部門 製造部門	環境活動計画に実施、問題点の是正処置

5. 環境目標とその実績

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定しました。

目標項目		単位	環境目標				
			維持管理	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
			目標/前年度 基準	24年4月～25年3月 実績	維持管理	維持管理	維持管理
1	二酸化炭素の削減	kg-CO ₂	77,047.6	79,392.29	79,392.29	79,392.29	79,392.29
	達成率 (%)						
	1) 電量使用量の削減 *2)	kWh	155,635	158,486	158,486	158,486	158,486
	kg-CO ₂		74,549.2	75,914.79			
	達成率 (%)			98.2			
	2) ガソリン使用量の削減	ℓ	419.9	372.28	372.28	372.28	372.28
	kg-CO ₂		974.87	864.31			
	達成率 (%)			112.8			
2	廃棄物再資源化の 推進						
	・ 廃棄物量の削減	kg	401.5	231.5	231.5	231.5	231.5
	達成率 (%)			173.4			
3	水資使用量の削減						
	・ 水道使用量の削減	m ³	93	82	82	82	82
	達成率 (%)			120.7			
4	不良廃却品の低減						
	事業内不良率の低減 *3)	%	0.17	0.80	0.40	0.35	0.30
	達成率 (%)			21.25			

*1) 目標を維持管理とし前年度の値を基準値とする

*2) 2021年0.479kg-CO₂/Kwh(リコージャパン株式会社 2021年度基礎排出係数)を採用

6. 主要な環境活動計画の内容

当社の事業活動における環境への負荷を低減するために、以下の通りの活動を計画しました。
その達成状況や活動の実施状況を毎月各部門から報告を受けEA21事務局がフォローしております。

1. CO₂の削減 実施責任者 製造部門 菅野 吉正 事務部門 鈴木 裕恵

当社CO₂の排出量の9割を占める電気使用量とガソリン使用量によるCO₂削減を目標にしました。

1) 事務所、工場内での電力使用量の削減

- ①節電シール等の表示(電力使用機器類のスイッチ及びコンセント等に)
- ②未使用時の電気消灯の徹底
- ③空調温度管理の徹底(夏28度 冬20度)
- ④家電製品の待機電力削減(コンセントOFF)
- ⑤タイマー付きコンセント使用し待機電力削減

2) 社用車ガソリン使用量の削減

- ①『エコドライブのすすめ』を車両に掲示

2. 廃棄物再資源化の推進 実施責任者 製造部門 菅野 吉正

当社の廃棄物のほとんどを占める一般廃棄物(可燃ごみ)の削減を目標にしました。

- ①分別の実施(紙類、新聞紙、ビニール等)
- ②コピー用紙の分別管理と両面利用の推進

3. 水使用量の削減 実施責任者 事務部門 鈴木 裕恵

当社の水資源使用量の削減は、トイレ、台所、製品洗浄で使用する水道使用量を目標にしました。

- ①節水シールの表示
- ②洗い桶の設置
- ③ホースの先のON・OFF切り替えノズル使用

4. 不良廃却品の低減 実施責任者 事務部門 高木 真理子

不良に係るコストは利益を直接に減少させてしまう為、不良率の削減は省エネルギーに結び付くと考え目標にしました。

- ①事業内不良率の低減

7. 環境活動計画の取組結果の評価と次年度の取組内容

環境目標に対する達成状況と取組み結果は、以下の通りです。

環境目標結果について 目標達成(80%以上)＝○ 目標未達成(80%以下)＝×

取組項目結果 取組を完全実施＝○ 取組が出来なかった＝×

1. 二酸化炭素の削減

1) 電気使用量(購入電力)の削減

	目標値	24年度実績(24年4月～25年3月)	達成率(%)	判定
環境目標結果	155,635kwh	158,486kWh	98.2	○
取組項目と 担当部門	①節電シール等の表示(電力使用機器類のスイッチ及びコンセント等に) ②未使用時の電気消灯の徹底 ③空調温度管理の徹底(夏28度 冬20度) ④待機時消費電力削減『コンセントからのプラグOFF』の実施		全部門	○ ○ ○ ○
次年度の取組 内容	エアコンの温度管理、使用していない箇所の電気消灯の徹底			

2) ガソリン使用量(社用車)の削減

	目標値	24年度実績(24年4月～25年3月)	達成率(%)	判定
環境目標結果	419.90	372.280	112.8	○
取組項目と 担当部門	①「エコドライブのすすめ」を車両に掲示		全部門	○
次年度の取組 内容	引き続き、エコドライブの徹底			

2. 廃棄物の再資源化推進

・ 廃棄物量の削減

	目標値	24年度実績(24年4月～25年3月)	達成率(%)	判定
環境目標結果	401.5kg	231.5kg	173.4	○
取組項目と 担当部門	①可燃廃棄物の分別実施(紙類、新聞類、ビニール等) ②コピー用紙の分別管理と両面利用の推進		全部門	○ ○
次年度の取組 内容	分別を実施するとともに、シュレッターの活用も重視する			

3. 水資源使用量の削減

	目標値	24年度実績(24年4月～25年3月)	達成率(%)	判定
環境目標結果	93m³	82m³	120.7	○
取組項目と 担当部門	①節水シール等の表示		全部門	○
	②洗い桶の設置			○
	③ホースの先のON・OFF切り替えノズル使用			○
次年度の取組 内容	上記節水項目を実施していきます			

4. 不良廃却品の低減

・不良数量の削減

	目標値	24年度実績(24年4月～25年3月)	達成率(%)	判定
環境目標結果	0.17%	0.80%	21.25	×
取組項目と 担当部門	①事業内不良率の低減		製造部門	×
次年度の取組 内容	再発防止に努め、不良率の低減に取り組んでいきます。			

8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

法規則名	法規制等	遵守項目	遵守状況	確認日
消防法	少量危険物取り扱いの届出	○保管場所1(油倉庫) ・ドライクリーナー 200ℓ(第2石) 倍率0.1(1/10) ・サチングカットHG-33S 200ℓ(第3石)20ℓ缶×10 倍率0.1(1/10) ・サチングカットRZ-40U 200ℓ(第3石)20ℓ缶×10 倍率0.1(1/10) ○保管場所2(工場内) ・アセトン 16ℓ(第1石) 倍率0.08(1/12.5) ・スーパーマルバースDX10 20ℓ(第3石) 倍率0.01(1/100) ・バクテラオイルNo2 200ℓ(第4石) 倍率0.0033(1/30) ・テラスオイルS2M32 20ℓ(第4石) 倍率0.003(1/300) ・TBKタービン32 20ℓ(第3石) 倍率0.01(1/100) ・ダイラストD-361N 18ℓ(第2石) 倍率0.018(1/56)	当社基準に基づき、指定数量5分の1未満で該当しないことを確認した。	4月24日
廃棄物処理法	産業廃棄物保管基準	廃棄物として排出する場合は、運搬する者等に適切に引き渡し、料金を支払う。 産業廃棄物を保管する場合は、保管基準を守る。	該当なし	
浄化槽法	浄化槽法第11条 設置後の水質検査 保守点検 清掃	浄化槽設置後水質検査 保守点検表 清掃点検表 上記記録保管状況確認	浄化槽清掃カード (2025、1/27 年1回) 浄化槽保守点検カード 2024.7/3、10/3 2025、1/6、4/3(年/4回) 2023、5/17 1回/3年 上記記録で守られている事 確認	4月24日
フロン排出抑制法	適正業者への引渡し	整備/廃棄時には適正なフロンの回収と排出抑制をする 整備/廃棄時には第1種フロン回収業者へ引渡す 廃棄/譲渡時には回収依頼書/委託確認書を交付し3年間保管	定期確認の結果問題 ありませんでした 三ヶ月毎の定期点検実施	
騒音規制法	特定設置の設置届出 規則基準遵守義務	特定施設を設置する場合は、市町村長へ届け出(開始日の三十日前)をし、規制基準を遵守する	該当なし	
振動規制法	特定設置の設置届出 振動基準遵守義務	特定施設を設置する場合は、市町村長へ届け出(開始日の三十日前)をし、規制基準を遵守する	該当なし	

当社が遵守すべき環境関連法規等の遵守状況の確認、苦情、違反、訴訟等の指摘はありませんでした。
また、関係機関からの違反、訴訟等に指摘も過去3年間ありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直し結果

代表者による全体評価と見直し結果

活動全体の評価	
1. 環境目標の達成状況	2024度は不良数量の削減が未達成のようでしたね。 新しい社員の育成に取り組み少しでも目標値に近づけるように 従業員一同になって頑張ってください。
2. 環境活動計画に実施・結果	従業員の環境に対する活動が順調に行われているようで、 成果がでているようですね。
3. 環境関連法規等の遵守状況	環境関連法規等の違反なし
4. 外部からの環境関連に苦情や 要望	外部からの苦情なし

変更などの見直し		
1. 環境方針の変更	☐ 有	☒ 無
2. 環境目標の変更	☐ 有	☒ 無
3. 環境活動計画の変更	☐ 有	☒ 無
4. 実施体制の変更	☐ 有	☒ 無

2025年5月27日

代表取締役社長 土屋 栄一